

# HR-706モニタソフト

## SWM-HR001J

### 取扱説明書

#### 目 次

本書について .....	2
モニタソフト使用上の注意 .....	2
CD-ROM について .....	2
1. モニタソフトご使用の準備 .....	3
1.1 動作環境 .....	3
1.2 インストール手順 .....	7
1.3 アンインストール手順 .....	17
2. モニタソフトの起動と終了 .....	19
2.1 パソコン - HR-706 間の配線 .....	19
2.2 モニタソフトの起動 .....	20
2.3 モニタソフトの画面および操作 .....	22
2.3.1 モニタ画面 .....	22
2.4 メニューバーの操作 .....	24
2.4.1 ログインファイル名設定 .....	24
2.4.2 プリンタ選択 .....	25
2.4.3 印刷 .....	25
2.4.4 モニタソフトの終了 .....	26
2.4.5 チャンネル名登録 .....	27
2.4.6 通信設定 .....	28
2.4.7 機器番号設定 .....	29
2.4.8 ヘルプ画面 .....	30
2.4.9 バージョン情報画面 .....	31

## 本書について

- ・ 本書は、HR-706モニタソフト "SWM-HR001J" (以下、モニタソフト)のインストール方法について説明したものです。
- ・ 本書の説明は、Windows XPで行っていますが、他のOS(Windows 98/Me/NT4.0/2000/Vista/7)も同様の操作で行えます。
- ・ 本書では "XXページを参照してください" を(➡P.XX)と表現しております。

## モニタソフト使用上の注意

=====

### ソフトウェア使用許諾契約書

=====

#### 1. 使用許諾

- (1)お客様は、本契約に同意していただいた場合のみモニタソフトを使用することができます。
- (2)お客様は、モニタソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイルもしくは逆アセンブルをしてはならないものとします。

#### 2. 著作権

モニタソフトに関する著作権は、神港テクノス株式会社(以下、弊社と表記します)が保有しています。

#### 3. 譲渡の規制

お客様は、モニタソフトを譲渡、貸与またはリースすることはできません。

#### 4. 複製

お客様は、モニタソフトのコピーを配布することはできません。

#### 5. 免責

- (1)弊社は、モニタソフトを使用した結果に関してもいかなる保証も行いません。  
モニタソフトに関して発生する問題は、お客様の責任および費用負担によって処理されるものとします。
- (2)弊社はいかなる場合であっても、お客様がモニタソフトを使用することにより生じ商業的利益の逸失、商業の支障その他いかなる損害について、たとえかかる損害が生じる可能性があることにつき通知を受けていた場合であっても一切の責任を負わないものとします。

=====

## CD-ROM について

- ・ CD-ROMの場合、以下のファイルが収められています。

Install\_E.txt / Install\_J.txt

モニタソフトのインストール方法について重要な情報が記載されているファイルです。

Readme\_E.txt / Readme\_J.txt

モニタソフトの使用許諾や著作権などについて重要な情報が記載されているファイルです。

SWM-HR001J\_Vxxx.msi(Windows2000\_XPフォルダ内)

モニタソフトのインストール実行ファイルです。

Windows 2000/XPの場合、使用してください。

setup.exe(Windows98\_Meフォルダ内)

モニタソフトのインストール実行ファイルです。

Windows 98/Me/NT4.0の場合または上記ファイルでインストールできない場合使用してください。

・ Windows 98/Me/NT4.0/2000/XP/Vista/7は、米国マイクロソフト社の登録商標です。

# 1. モニタソフトご使用の準備

## 1.1 動作環境

モニタソフトは、下記の環境で動作します。

### ●パソコン

Windows 98/Me/NT4.0/2000/XP/Vista/7が動作するパソコン

- ・ RS-232Cインタフェース装備(COM1～COM8)
- ・ CPU : Intel社製Pentium3 800MHz以上のプロセッサ推奨
- ・ メインメモリ : Windows 98/Me/NT4.0(128MB以上推奨)  
: Windows 2000(256MB以上推奨)  
: Windows XP(512MB以上推奨)  
: Windows Vista/7(2GB以上推奨)
- ・ ハードディスク: インストール時, 10MB以上の空き容量が必要
- ・ ドライブ : CD-ROM

### ●OS

Windows 98(日本語版)  
Windows Me(日本語版)  
Windows NT4.0(日本語版)  
Windows 2000 Professional(日本語版)  
Windows XP Home Edition(日本語版)  
Windows XP Professional(日本語版)  
Windows Vista(日本語版)  
Windows 7(日本語版)

### ●ディスプレイ

CRTサイズ 1024×768以上 256色以上  
画面フォント 通常のサイズ

フォントの設定方法を以下に示します(→P.3～6)。

### ・フォントの設定方法

"大きなサイズ" から "通常のサイズ" に変更する設定方法を、下記の手順で行います。

(1) 起動しているアプリケーションを全て終了してください。

スタートメニューから, [ コントロールパネル(C) ]を選択しクリックしてください。



図1.1-1

(2) [ 画面 ]アイコンをダブルクリックしてください。

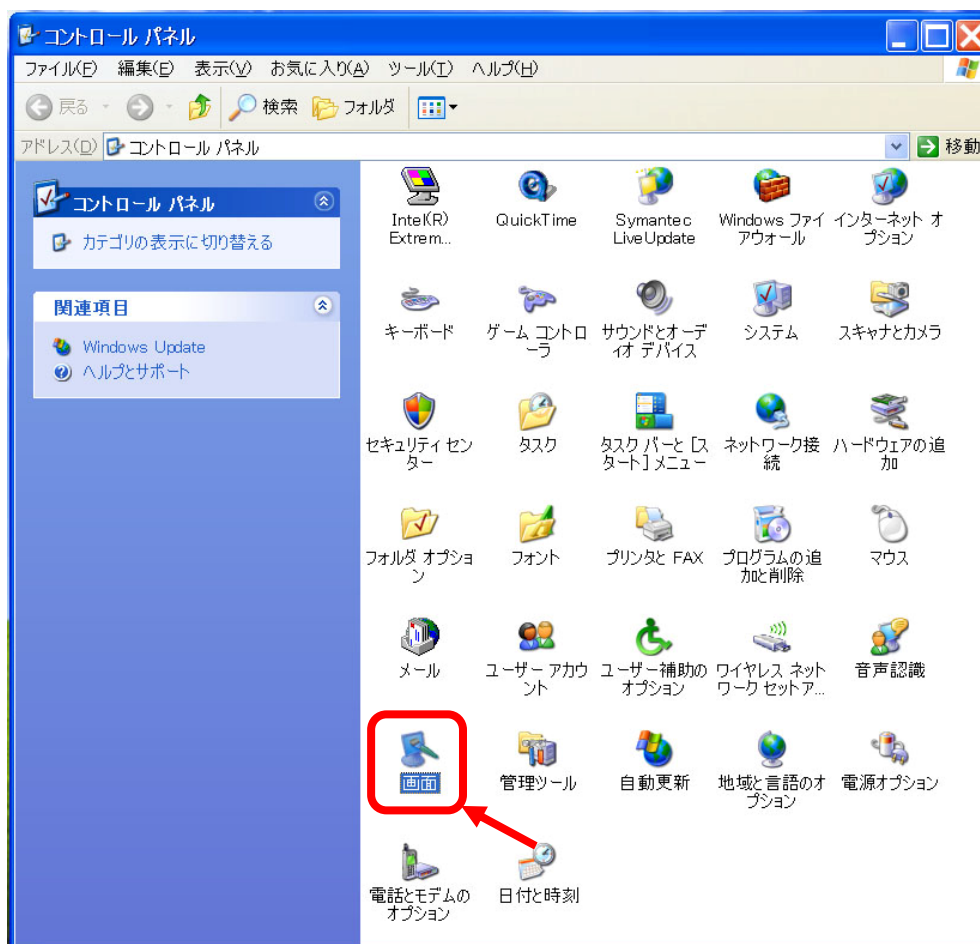


図1.1-2

(3) [ 設定 ]タブをクリックしてください。

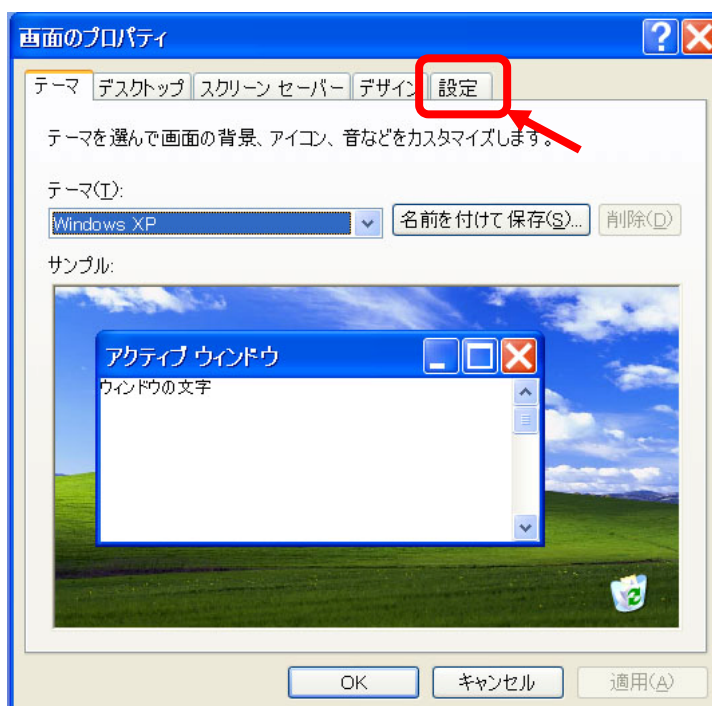


図1.1-3

(4) [ 詳細設定(V) ]ボタンをクリックしてください。

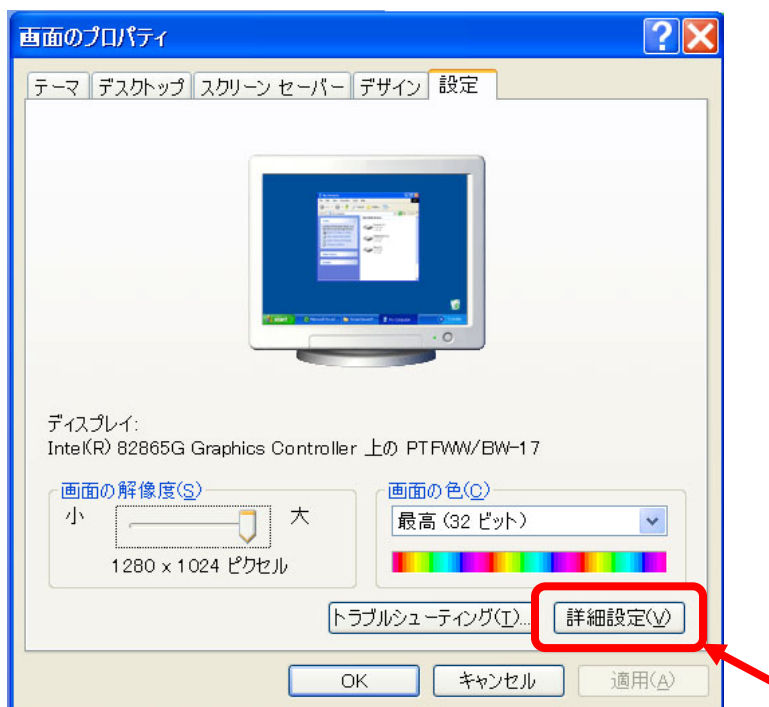


図1.1-4

(5) DPI設定(D)で "通常のサイズ (96 DPI)" を選択し、[ OK ]ボタンをクリックしてください。

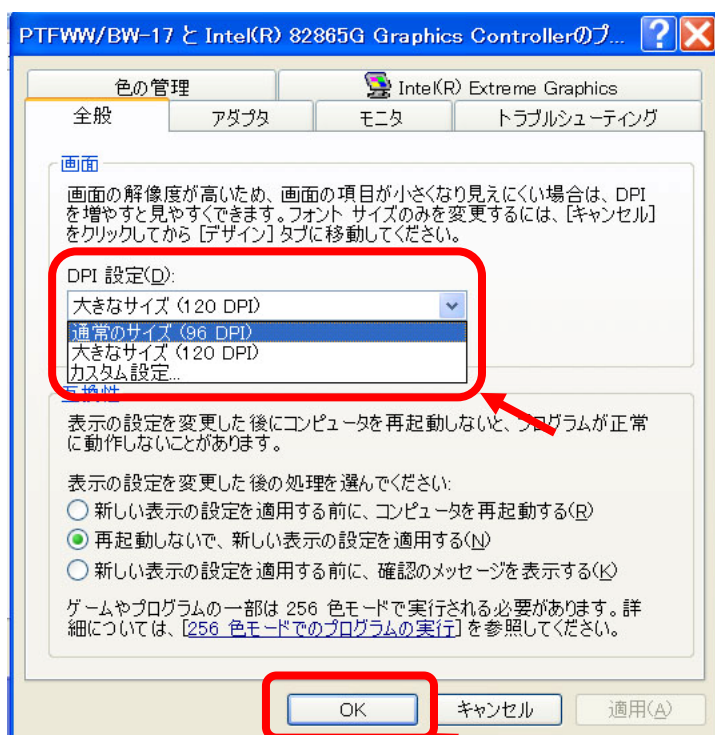


図1.1-5

- (6) [ OK ]ボタンをクリックしてください。

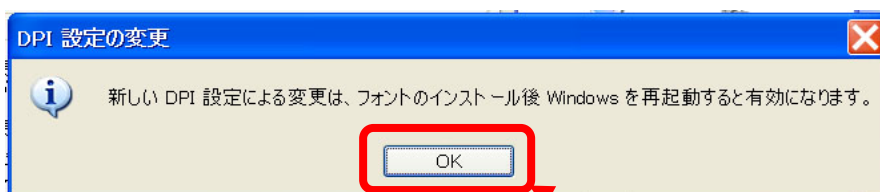


図1.1-6

- (7) [ はい(Y) ]ボタンをクリックしてください。

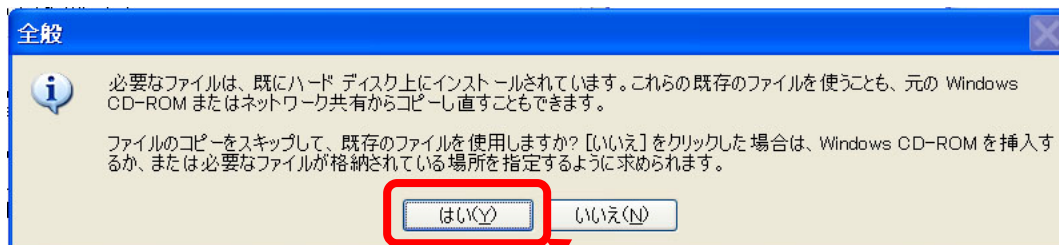


図1.1-7

- (8) [ 閉じる ]ボタンをクリックしてください。



図1.1-8

- (9) [ はい(Y) ]ボタンをクリックしてください。

システムの再起動後、フォントが "通常のサイズ" になります。

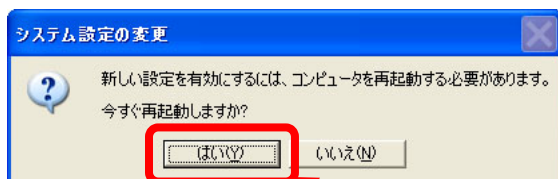


図1.1-9

## 1.2 インストール手順

### 注意

- ・同名(古いバージョン)のモニタソフトがすでにインストールされている場合は、あらかじめ削除(アンインストール)してからインストールを行ってください。  
削除の方法は、「コントロールパネル内、アプリケーションの追加と削除」をクリックし、メッセージに従って行ってください。(➡P.17～18)
- ・起動中のアプリケーションソフトは、すべて終了してください。
- ・Windows NT4.0/2000/XP/Vista/7 にインストールを行う為には、アクセス権が必要です。  
あらかじめ、Administrator グループのメンバーとしてログオンしてください。
- ・インストールファイルは、デスクトップなどの日本語が含まれるアドレスにコピーしないで下さい。

本書は、C:¥Download フォルダにダウンロード、解凍したことを前提に、セットアップの方法を説明します。

パソコンのドライブ構成は下記の通りです。お使いの環境に合わせてドライブを指定してください。

- Aドライブ : フロッピーディスク
- Cドライブ : ハードディスク
- Dドライブ : CD-ROM

ダウンロードしたフォルダ内には、2種類のインストールファイルが収められています。

- ・SWM-HR001J\_Vxxx.msi(Windows2000\_XPフォルダ内)  
モニタソフトのインストール実行ファイルです。  
Windows 2000/XP/Vista/7の場合、使用してください。  
インストール手順(➡P.8～13)
- ・setup.exe(Windows98\_Meフォルダ内)  
モニタソフトのインストール実行ファイルです。  
Windows 98/Me/NT4.0の場合または上記ファイルでインストールできない場合使用してください。  
インストール手順(➡P.14～16)

## Windows 2000/XP/Vista/7の場合

- (1) スタートメニューから、[ ファイル名を指定して実行(R) ]を選択しクリックしてください。

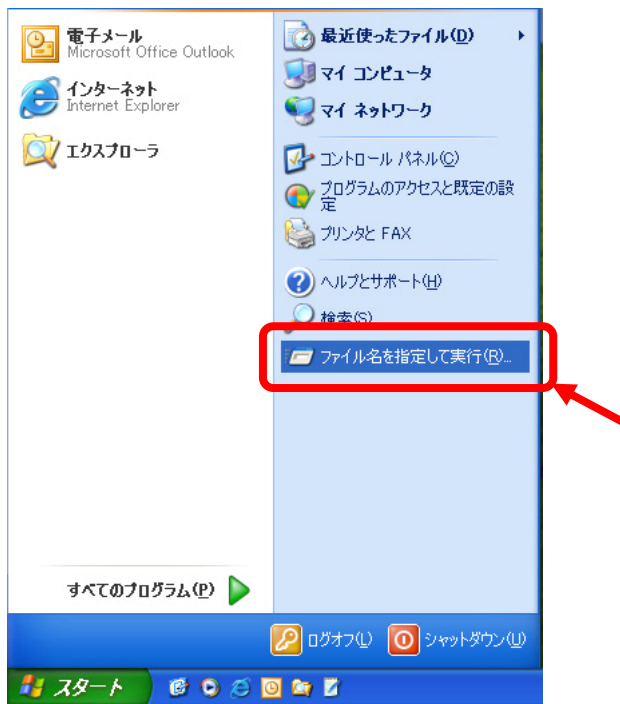


図1.2-1

- (2) [ 参照(B) ]ボタンをクリックしてください。

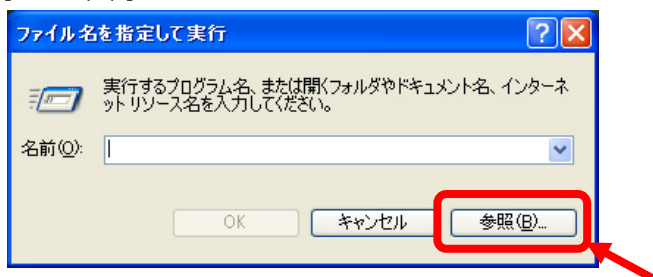


図1.2-2

- (3) ファイルの場所(L)ダイアログボックスから "ローカルディスク (C:)"を選択してください。

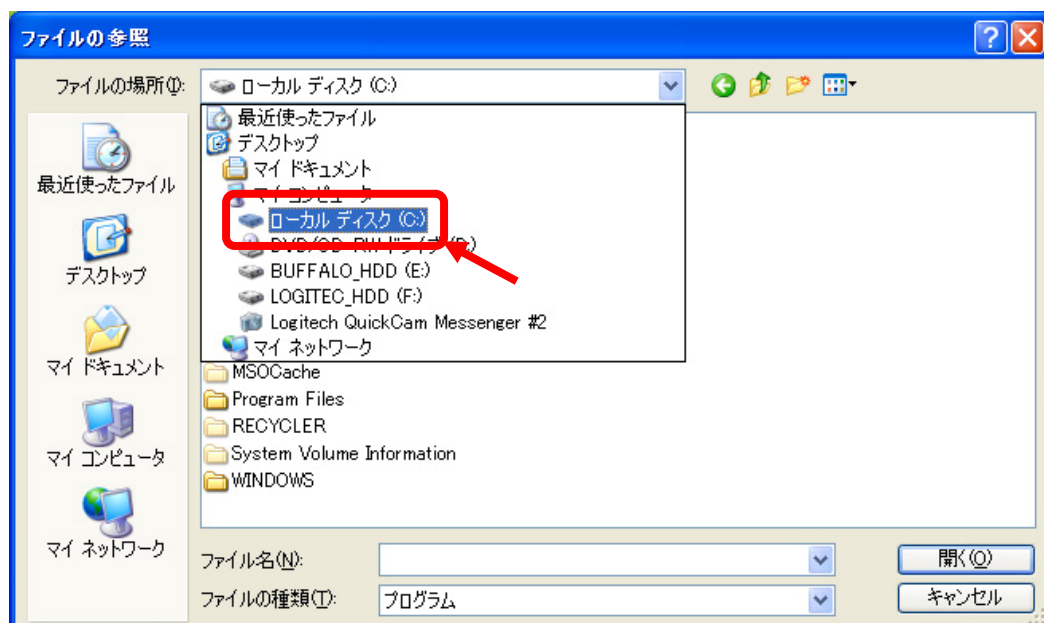


図1.2-3



- (4) "Download"フォルダを選択し, [ 開く(O) ]ボタンをクリックしてください。

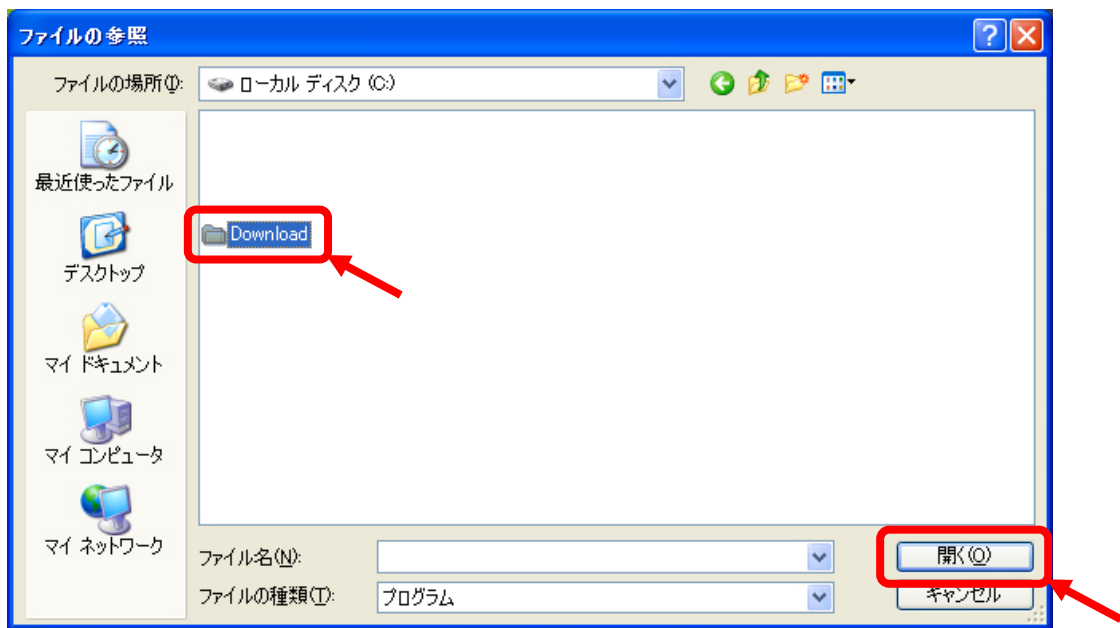


図1.2-4

- (5) "SWM-HR001J\_Vxxx"フォルダを選択し, [ 開く(O) ]ボタンをクリックしてください。

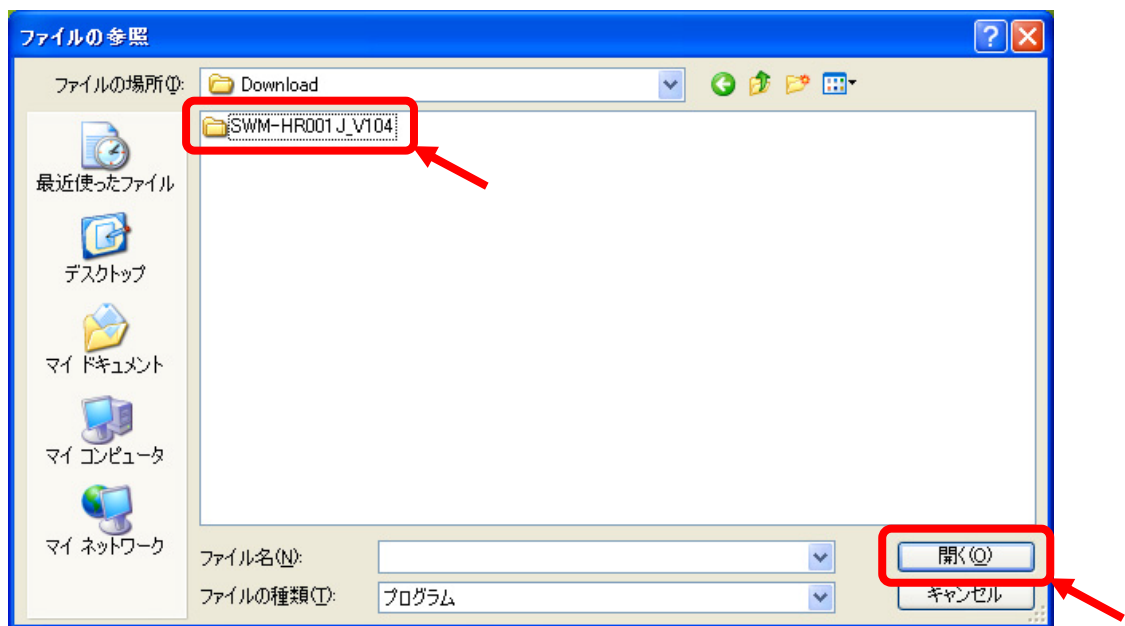


図1.2-5

(6) " Windows2000\_XP "フォルダを選択し, [ 開く(O) ]ボタンをクリックしてください。

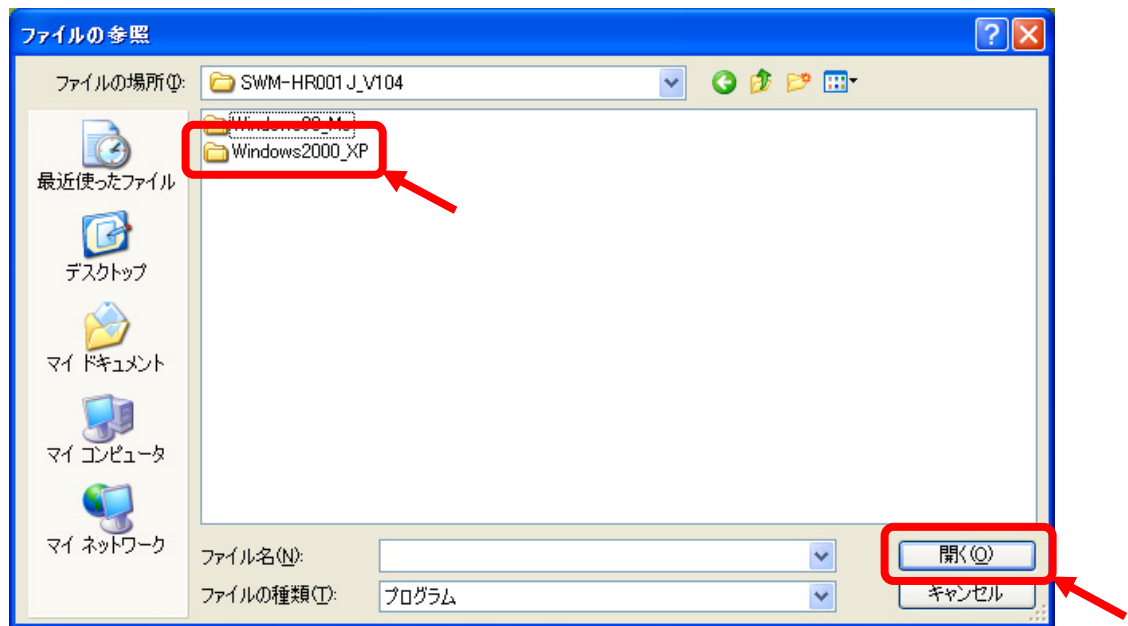


図1.2-6

(7) ファイルの種類で" すべてのファイル "を選択してください。

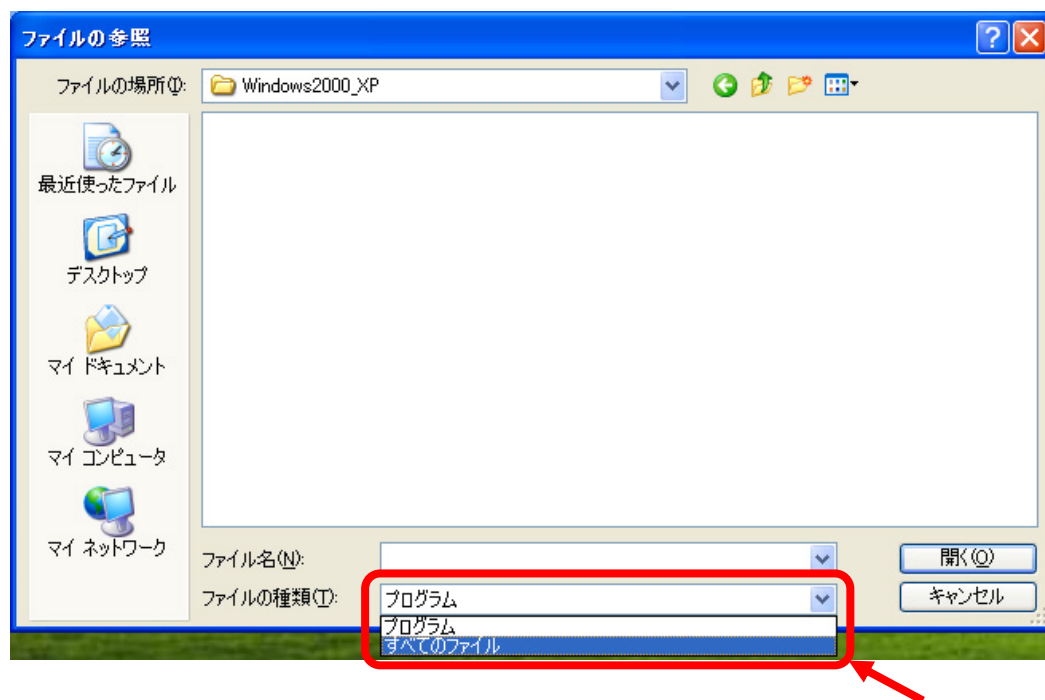


図1.2-7

- (8) "SWM-HR001J\_Vxxx.msi"を選択し、[ 開く(O) ]ボタンをクリックしてください。

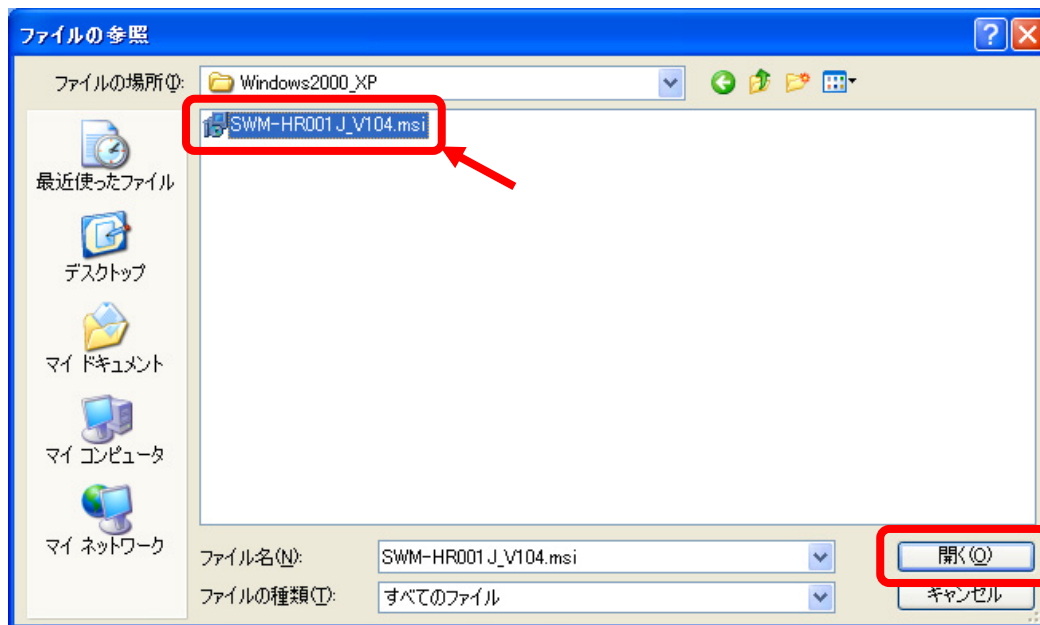


図1.2-8

- (9) [ OK ]ボタンをクリックしてください。  
SWM-HR001J\_Vxxxセットアップウィザードを表示します。

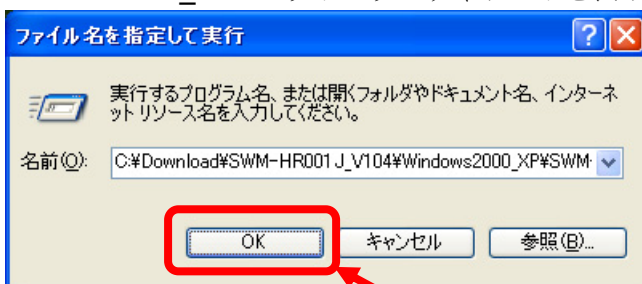


図1.2-9

- (10) [ 次へ(N) ]ボタンをクリックしてください。  
インストールを中止、終了したい場合、[ キャンセル(C) ]ボタンをクリックしてください。

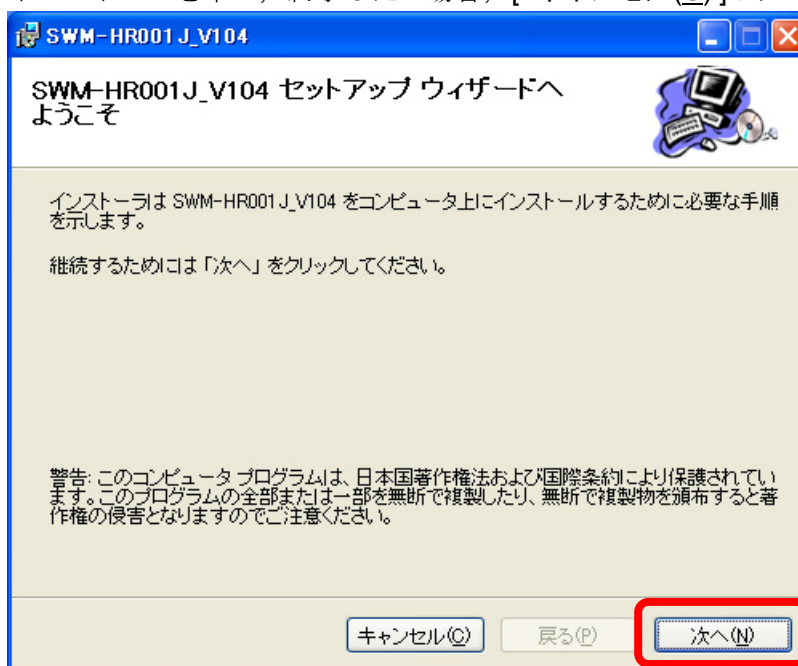


図1.2-10

- (11) インストール先のドライブ名とフォルダ (ディレクトリ) 名を確認してください。  
最初は"C:\Program Files\SHINKO TECHNOS\SWM-HR001J\_Vxxx\"にインストールするよう指定されています。  
上記インストール先でよければ, [ 次へ(N) ]ボタンをクリックしてください。  
インストールを中止, 終了したい場合, [ キャンセル(C) ]ボタンをクリックしてください。  
前画面に戻りたい場合, [ 戻る(P) ]ボタンをクリックしてください。  
インストール先を変更したい場合, [ 参照(B) ]ボタンをクリックしてください。  
ディスクの空き容量を確認したい場合, [ ディスク所要量(D) ]ボタンをクリックしてください。

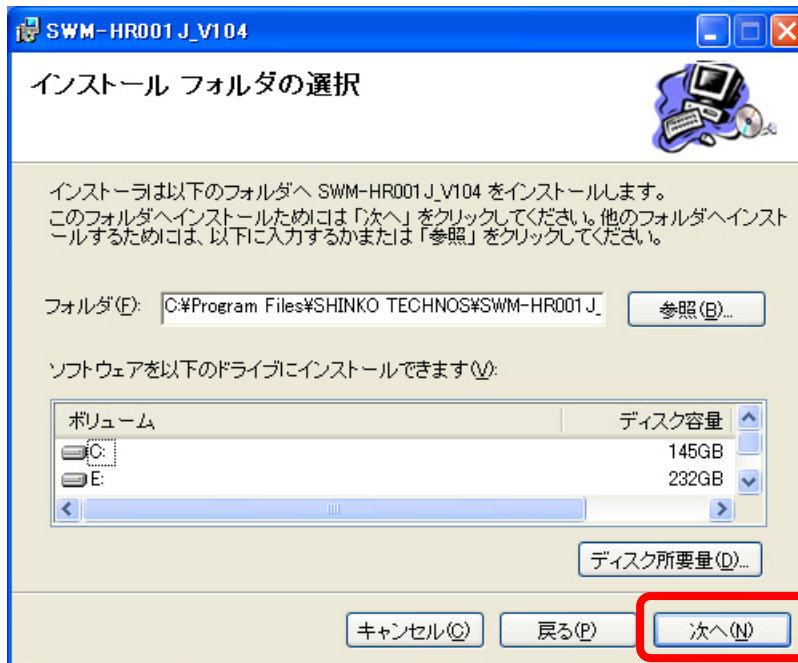


図1.2-11

- (12) インストールの確認画面を表示します。  
[ 次へ(N) ]ボタンをクリックしてください。  
インストールを中止する場合, [ キャンセル(C) ]ボタンをクリックしてください。  
前画面に戻りたい場合, [ 戻る(P) ]ボタンをクリックしてください。

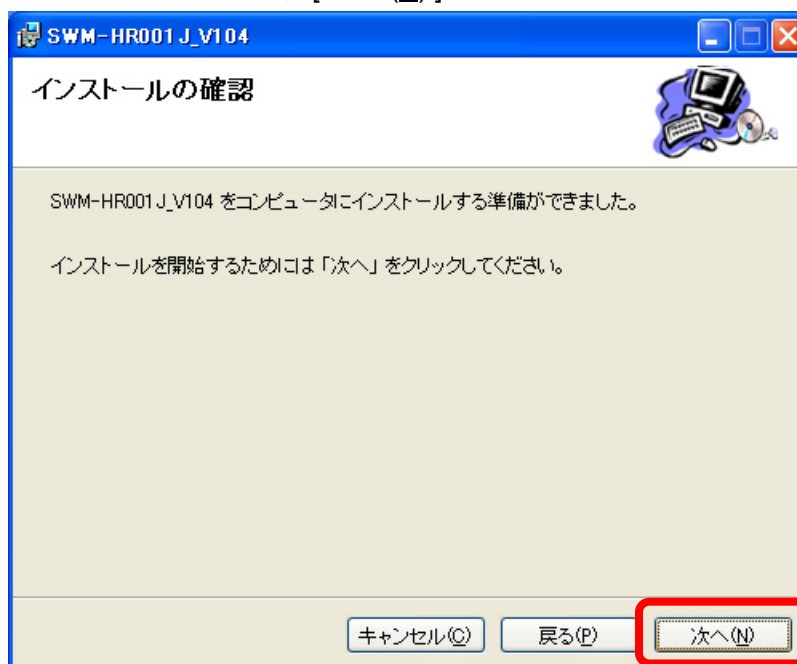


図1.2-12

- (13) ファイルをコピーする状況をバーグラフで表示します。  
インストールを中止する場合、[ キャンセル(C) ]ボタンをクリックしてください。

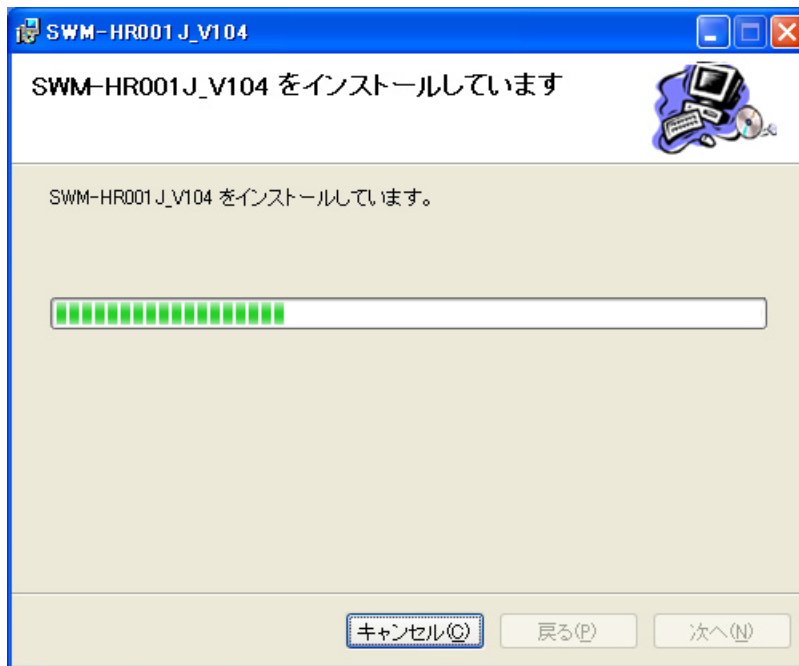


図1.2-13

- (14) インストールが完了すると、以下の画面を表示します。  
[ 閉じる(C) ]ボタンをクリックしてください。

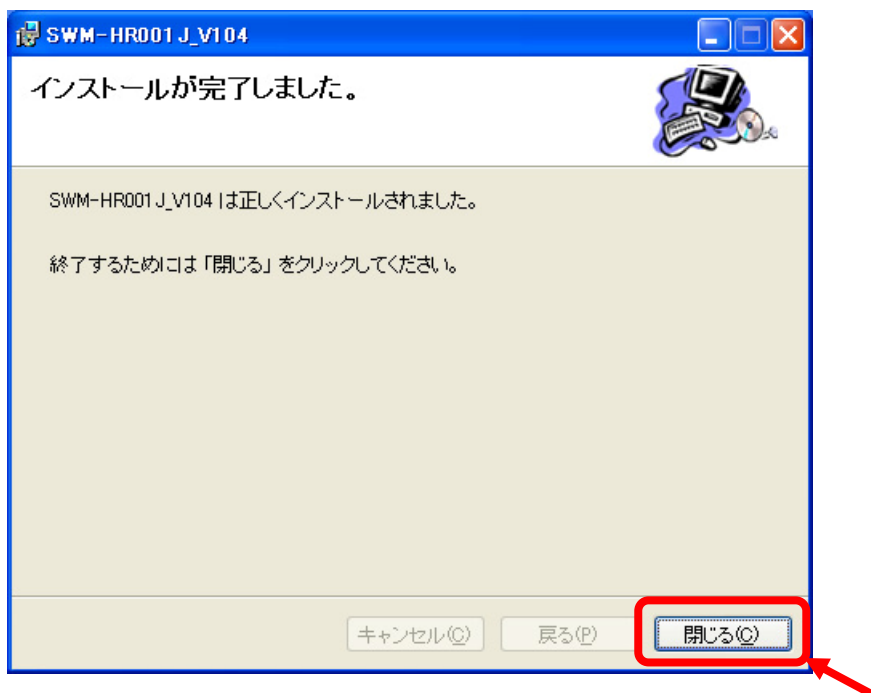


図1.2-14

## Windows 98/Me/NT4.0の場合

- (1) スタートメニューから、[ ファイル名を指定して実行(R) ]を選択しクリックしてください。

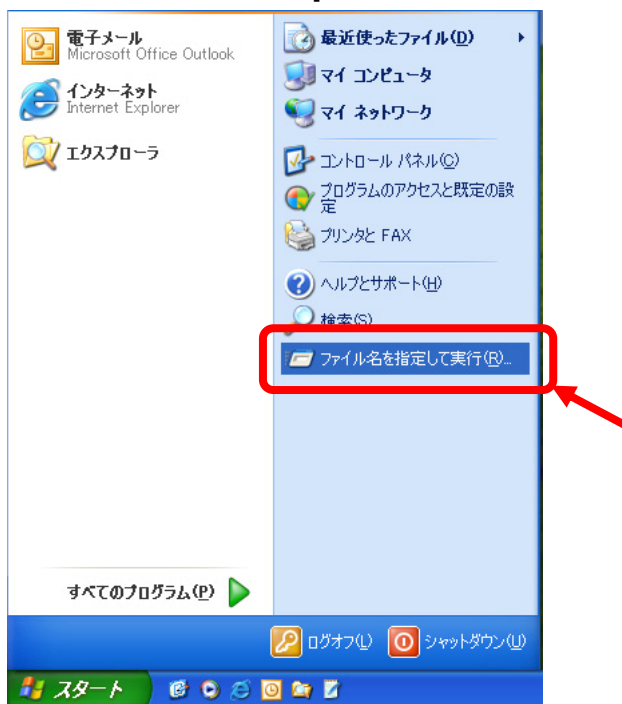


図1.2-15

- (2) [ 参照(B) ]ボタンをクリックしてください。

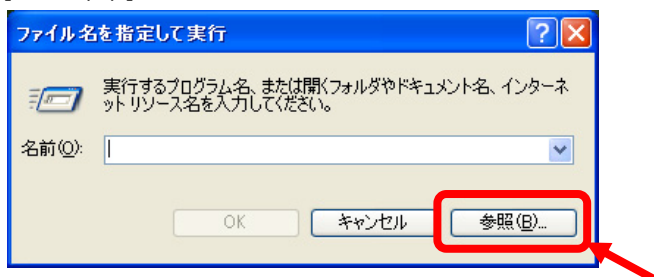


図1.2-16

- (3) ファイルの場所(L)ダイアログボックスから "ローカルディスク (C:)"を選択してください。

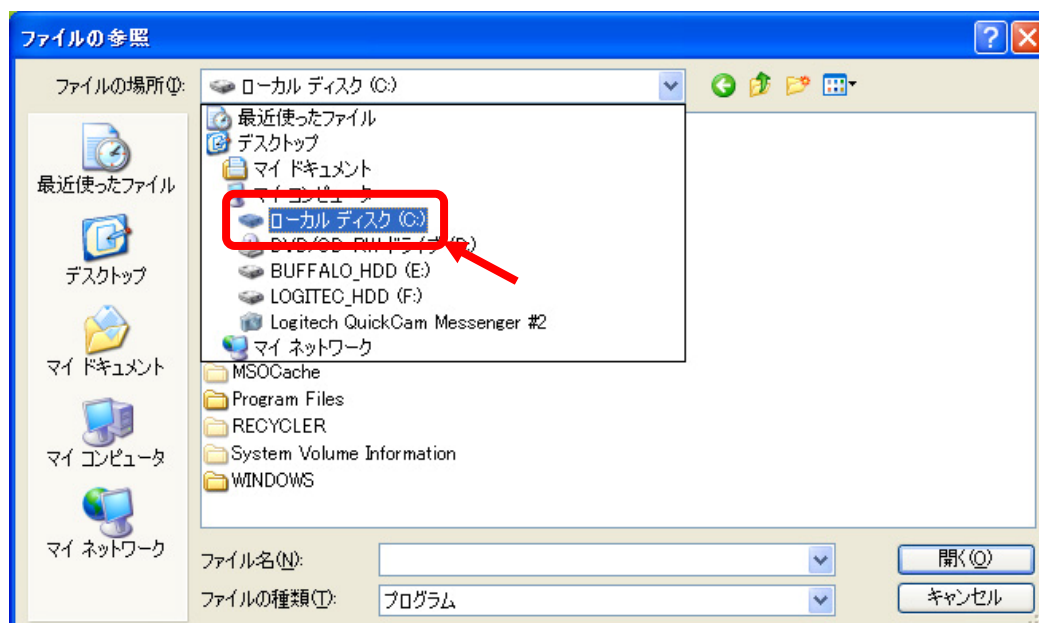


図1.2-17

- (4) "Download"フォルダを選択し, [ 開く(O) ]ボタンをクリックしてください。

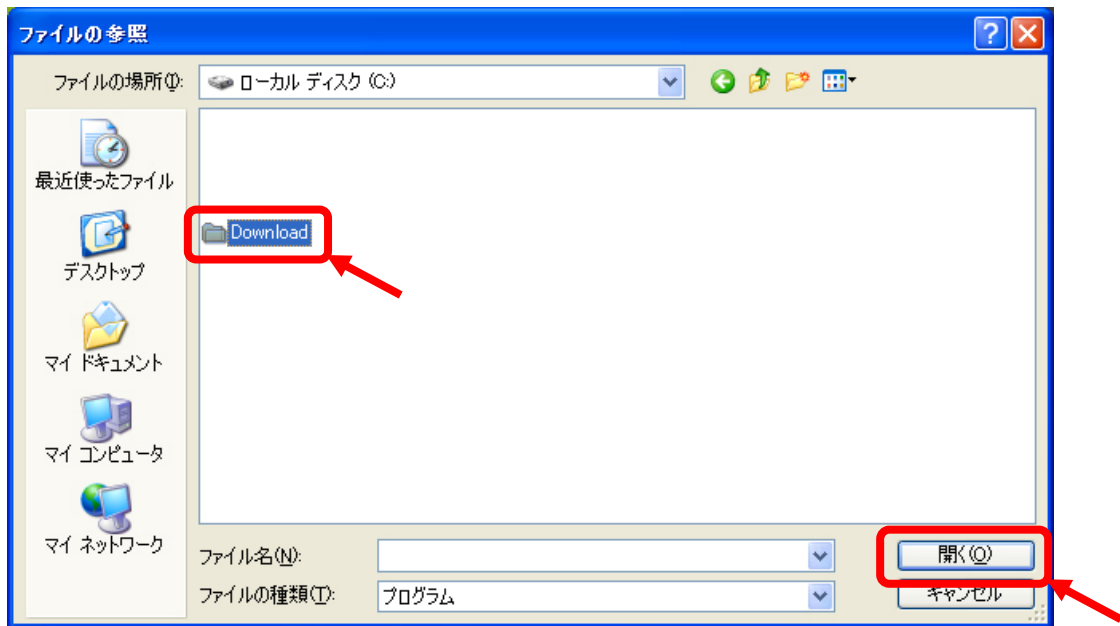


図1.2-18

- (5) "SWM-HR001J\_Vxxx"フォルダを選択し, [ 開く(O) ]ボタンをクリックしてください。

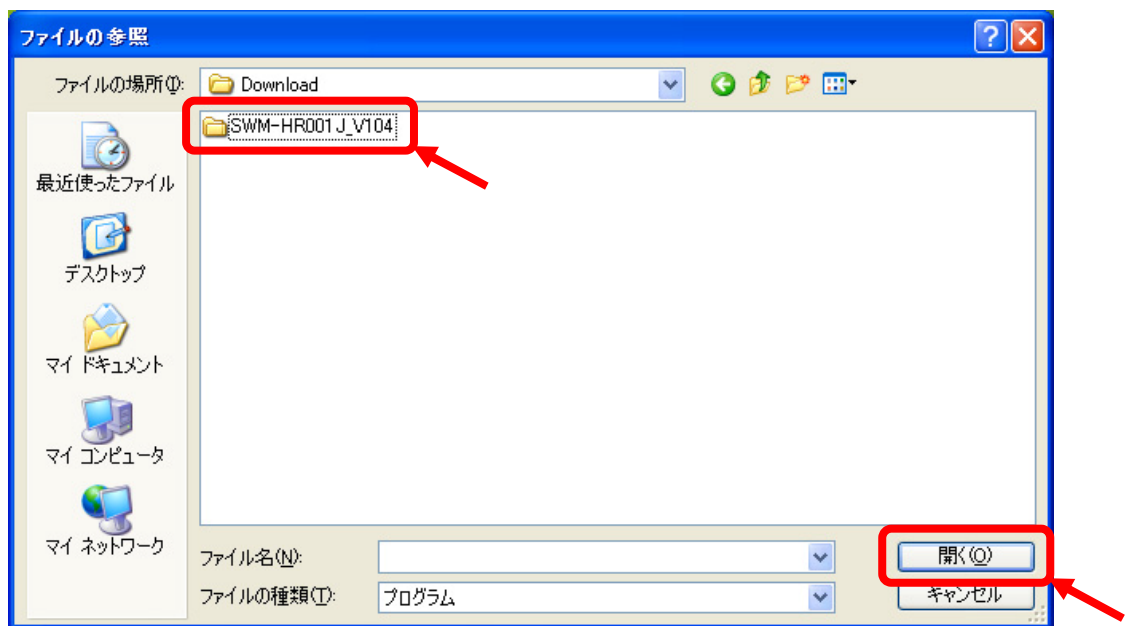


図1.2-19

- (6) "Windows98\_Me" フォルダを選択し, [ 開く(O) ] ボタンをクリックしてください。

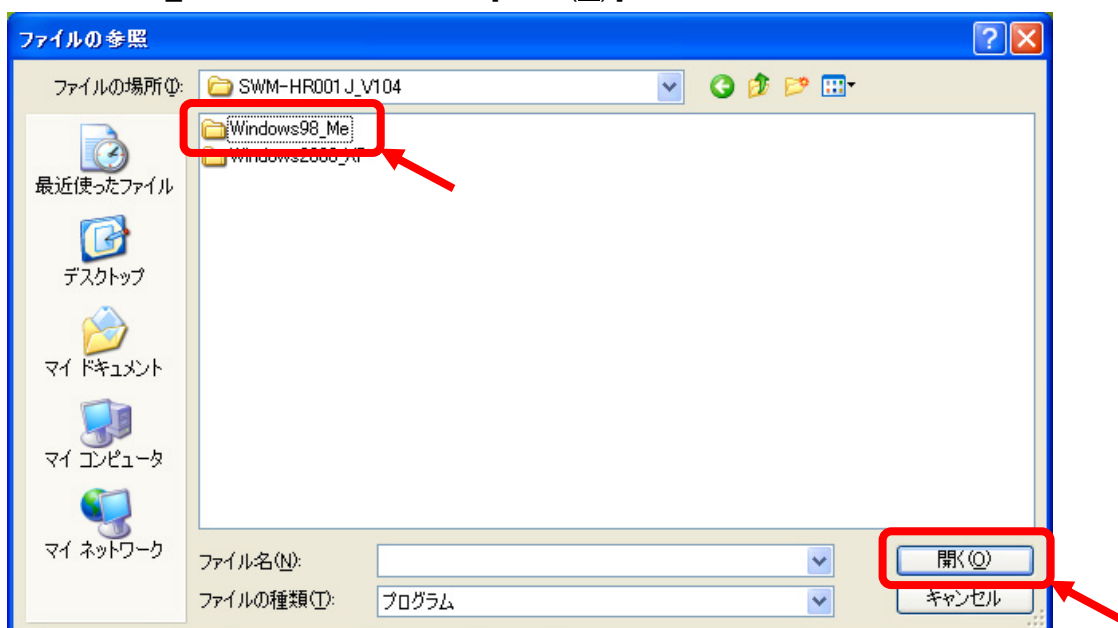


図1.2-20

- (7) "setup.exe" を選択し, [ 開く(O) ] ボタンをクリックしてください。

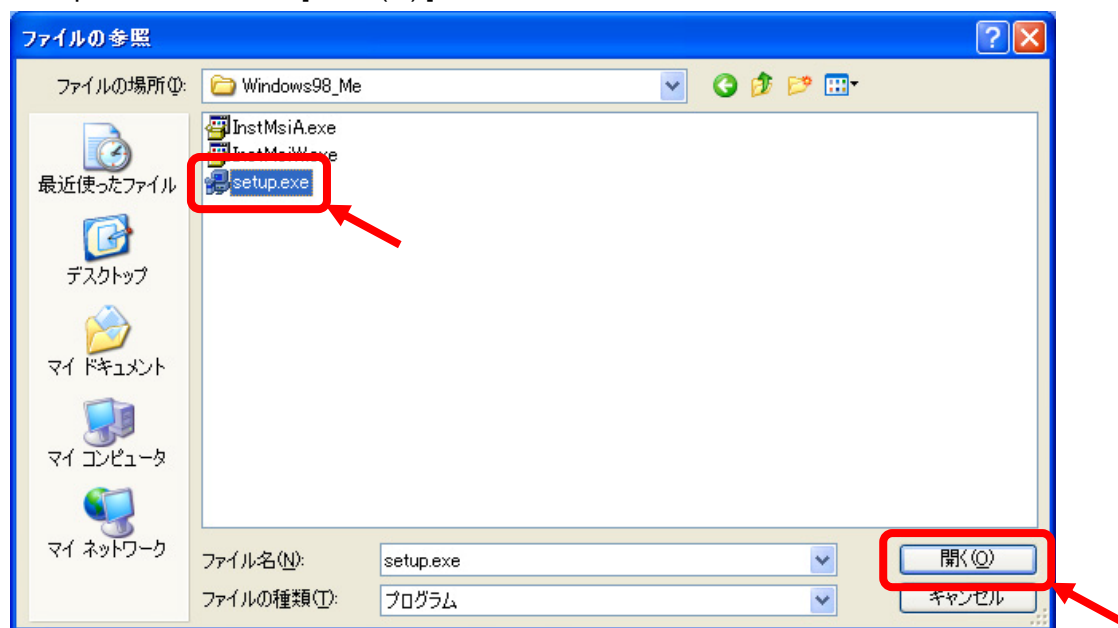


図1.2-21

- (8) [ OK ] ボタンをクリックしてください。  
SWM-HR001J\_Vxxx セットアップウィザードを表示します。

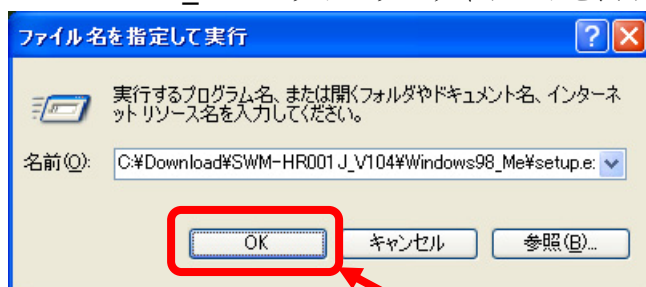


図1.2-22

- (9) 以降のインストール方法は, Windows 2000/XP/Vista/7 の場合と同じです。  
Windows 2000/XP/Vista/7 の場合の(10)~(14)を参照してください。(→P.11~13)



### 1.3 アンインストール手順

ハードディスクから、モニタソフトの関連ファイルを削除する手順について説明します。

(1) スタートメニューから、[ コントロールパネル(C) ]を選択しクリックしてください。



図1.3-1

(2) [ プログラムの追加と削除 ]アイコンをダブルクリックしてください。

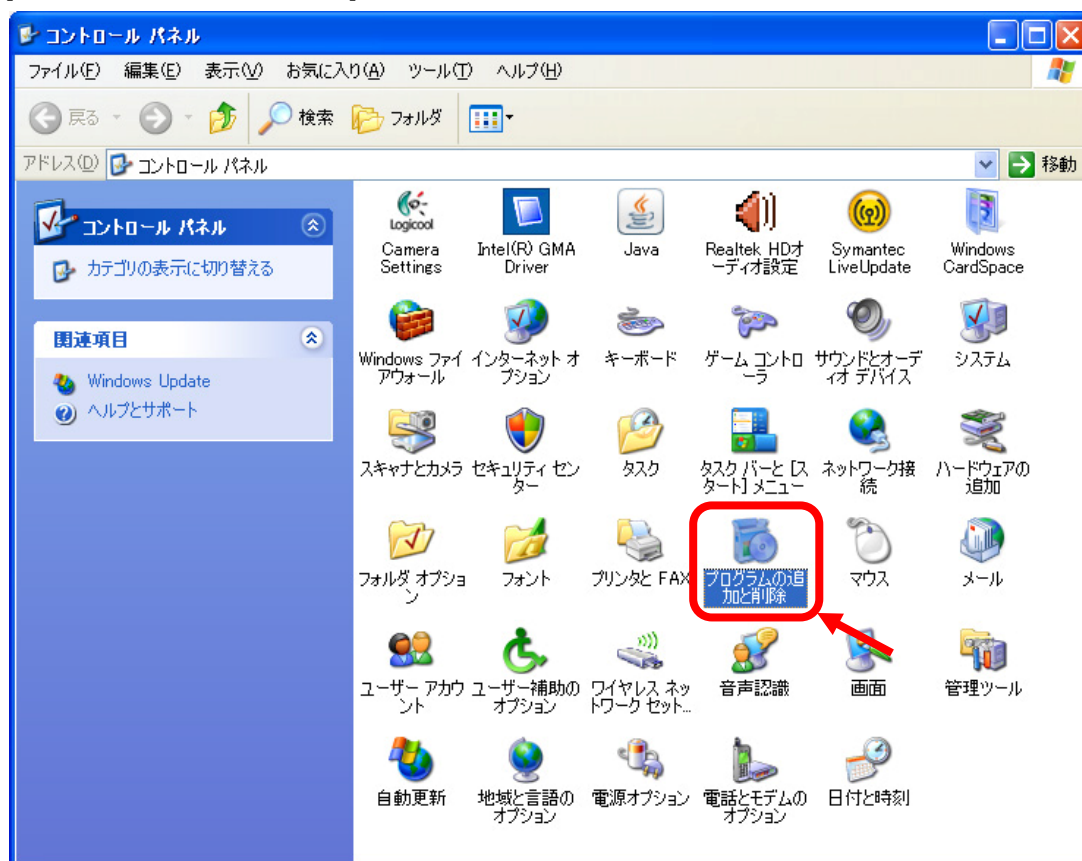


図1.3-2

- (3) アプリケーションのリストで " SWM-HR001J\_Vxxx "をクリックまたはカーソルで選択して [ 削除 ] ボタンをクリックしてください。



図1.3-3

- (4) 削除の確認ダイアログを表示します。  
[ はい(Y) ] ボタンをクリックしてください。

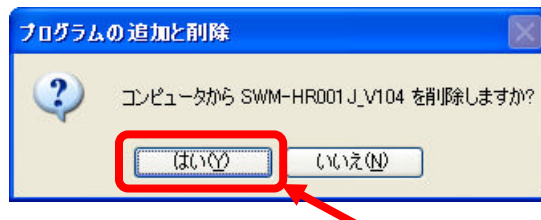


図1.3-4

- (5) アンインストールの状況をバーグラフで表示します。  
アンインストールを中止する場合、[ キャンセル ] ボタンをクリックしてください。

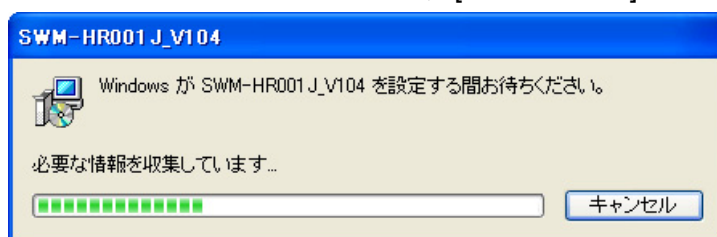


図1.3-5

- (6) アプリケーションリストから " SWM-HR001J\_Vxxx " が削除されたことを確認してください。

## 2. モニタソフトの起動と終了

### 2.1 パソコン - HR-706 間の配線

#### ⚠ 注意

モニタソフトを起動する前に、HR-706取扱説明書の "7.2.7 通信機能の設定" の項を参照して、下記設定を確認、設定してください。

- ・ローカルアドレス：複数台接続する場合、各計器に個別の機器番号を設定してください。
- ・通信速度：パソコン、通信変換器に合わせて選択してください。(9600bpsを推奨)
- ・データ長：7ビットを選択してください。
- ・パリティビット：偶数を選択してください。
- ・ストップビット：1ビットを選択してください。

#### ●配線例

##### RS-232C の配線

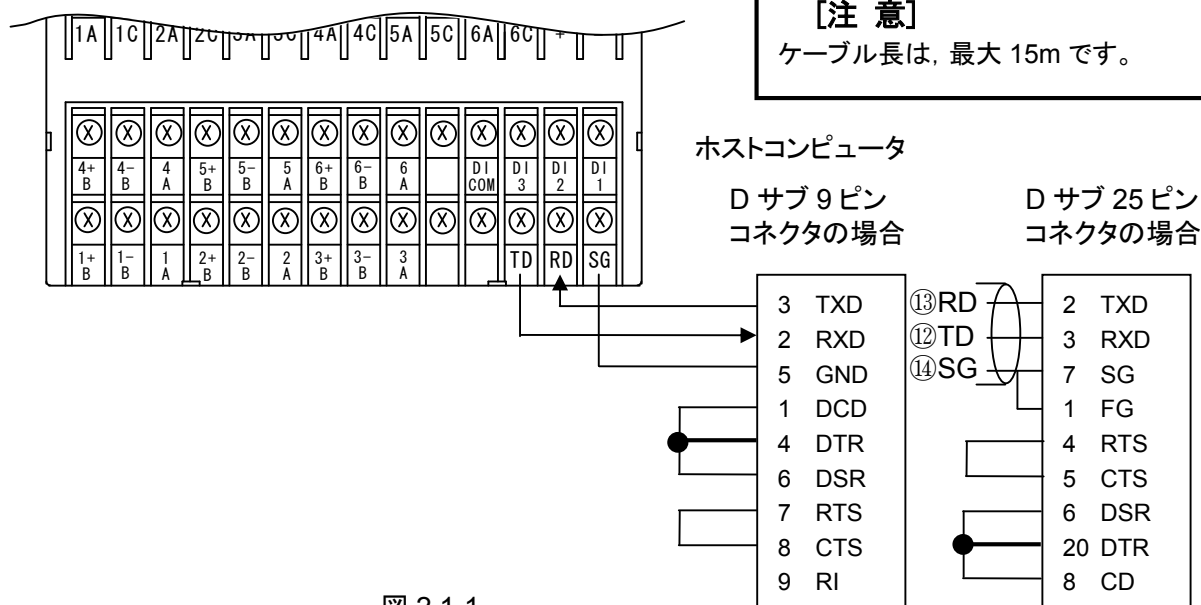


図 2.1-1

##### RS-485 の配線

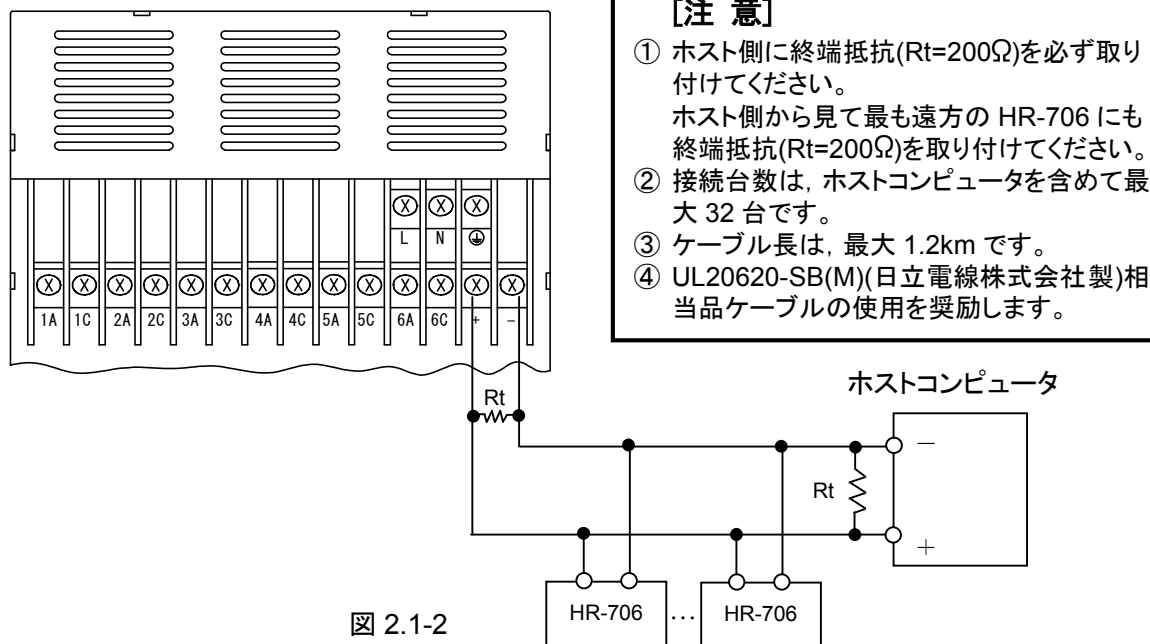


図 2.1-2

## 2.2 モニタソフトの起動

- (1) パソコンの通信ポートに通信ケーブルが接続されていることを確認してください。  
スタートメニューから[ すべてのプログラム(P) ] - [ SHINKO TECHNOS ] - [SWM-HR001J\_Vxxx ]  
を選択しクリックしてください。

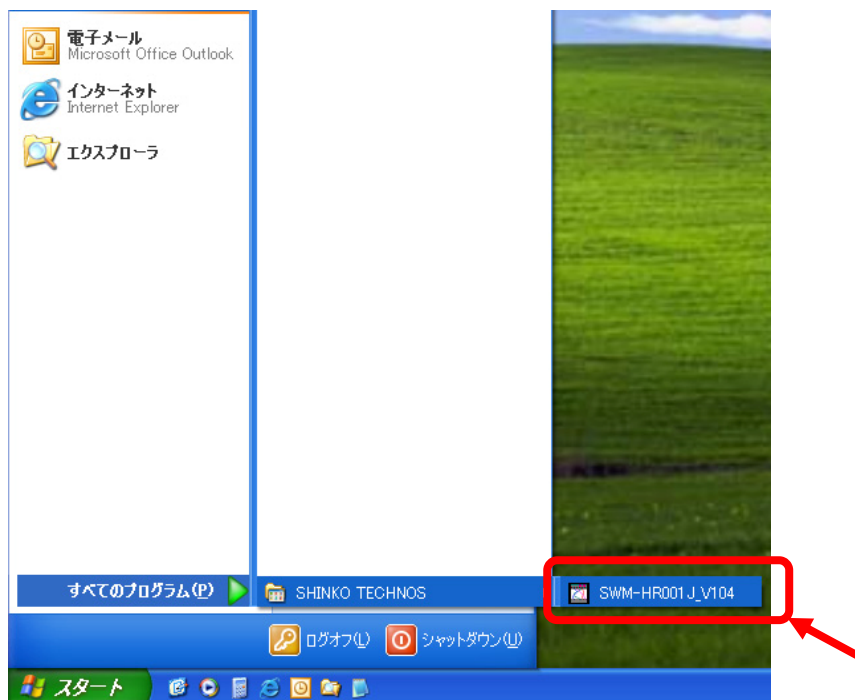


図2.2-1

- (2) 通信条件を下記初期値で起動します。  
[ OK ]ボタンをクリックしてください。
- |         |           |
|---------|-----------|
| 通信速度選択  | : 9600bps |
| 通信ポート選択 | : COM1    |
| レコーダ台数  | : 1台      |

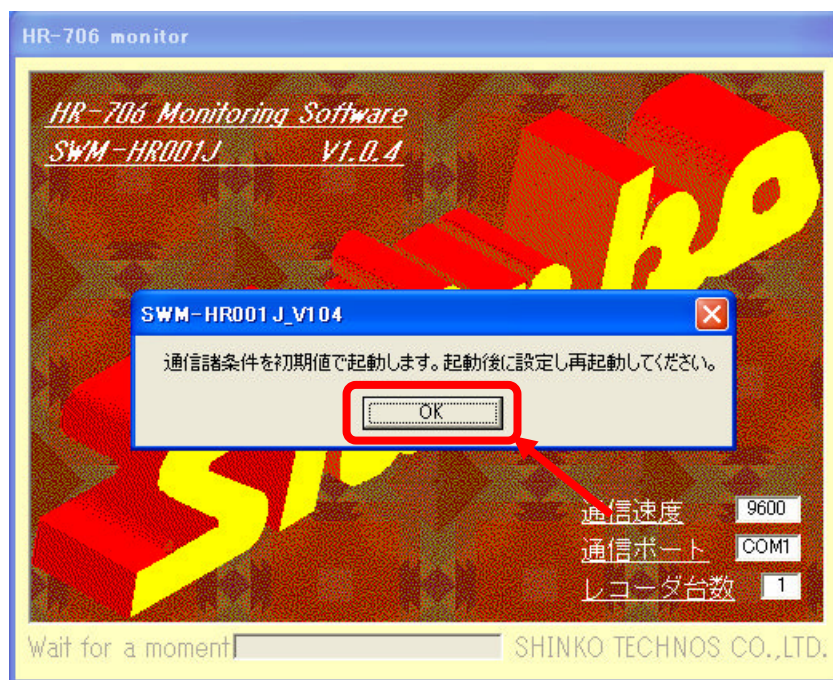


図2.2-2

- (3) モニタソフトが起動します。

### モニタ画面

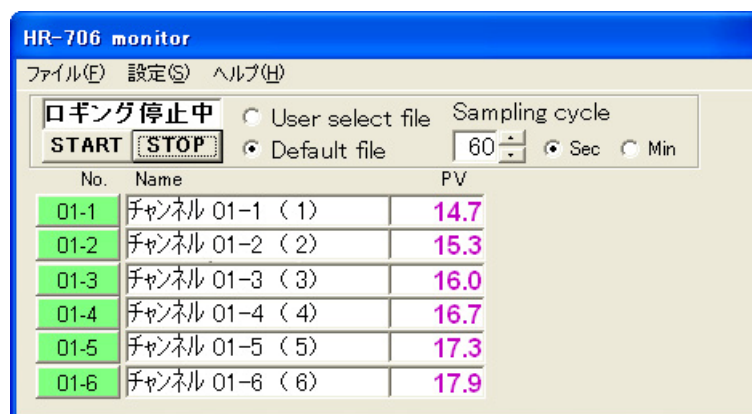


図2.2-3

## 2.3 モニタソフトの画面および操作

### 2.3.1 モニタ画面

HR-706の機器名称, PVを最大12台分(72チャンネル)モニタする画面です。  
3画面を切り替えて, 最大31台分(182チャンネル)を表示できます。

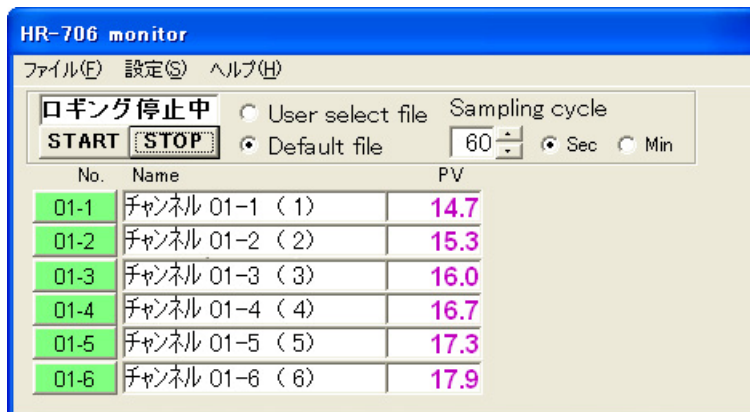


図2.3.1-1

#### 画面説明

- No. : 機器番号およびチャンネル識別ラベルです。  
ラベル部分をクリックする度, 下記のように状態が変わります。  
・緑色の状態は, ログイングの対象になることを表しています。  
・灰色の状態は, ログイングしません。
- Name : チャンネル名を表示します。  
設定メニュー内, チャンネル名登録で任意で設定できます。
- PV : 計測値を表示します。

#### 操作説明

- [START]ボタン : このボタンをクリックすると, ログイングを開始します。  
ログイング実行中モニタ画面



図2.3.1-2

[ STOP ]ボタン : このボタンをクリックすると、ロギングを停止します。  
ロギング停止中モニタ画面

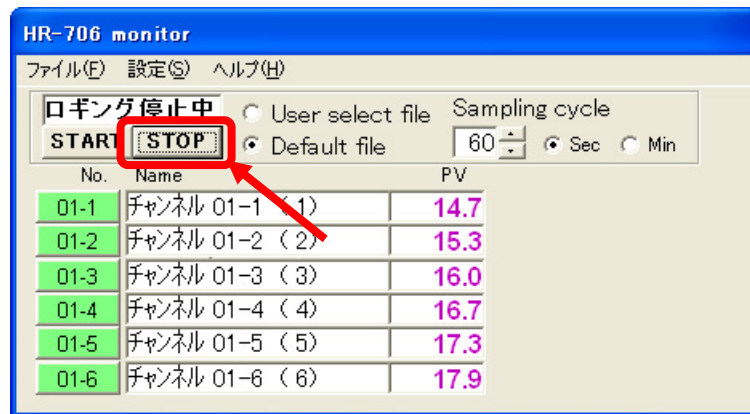


図2.3.1-3

- ☐ User select file : ☐ をクリック( ☒ )すると、ロギング実行時、ファイルメニュー内ロギングファイル名設定で設定したファイルにデータを保存します。
- ☐ Default file : ☐ をクリック( ☒ )すると、ロギング実行時、日時(西暦月日\_時分.csv)で自動的にファイルを作成しデータを保存します。
- Sampling cycle : ロギングの保存時間間隔を設定します。  
アップまたはダウンボタンで設定してください。
- ☐ Sec : ☐ をクリック( ☒ )すると、Sampling cycleで設定した値の単位が秒になります。
- ☐ Min : ☐ をクリック( ☒ )すると、Sampling cycleで設定した値の単位が分になります。

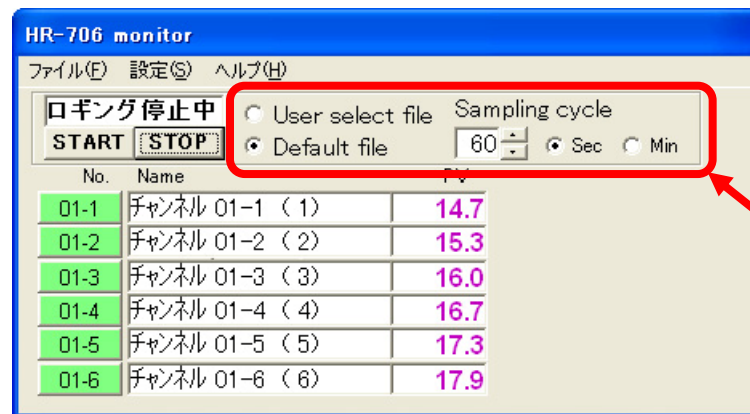


図2.3.1-4



## 2.4 メニューバーの操作

### 2.4.1 ロギングファイル名設定

モニタ画面で、User select fileを選択した場合、ロギングファイル名を設定できます。

- ① メニューバーの[ ファイル(F) ]-[ ロギングファイル名設定(L) ]を選択し、クリックしてください。

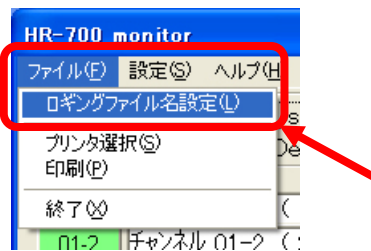


図2.4.1-1

- ② 任意のファイル名を入力し、[ 開く(O) ]ボタンをクリックしてください。

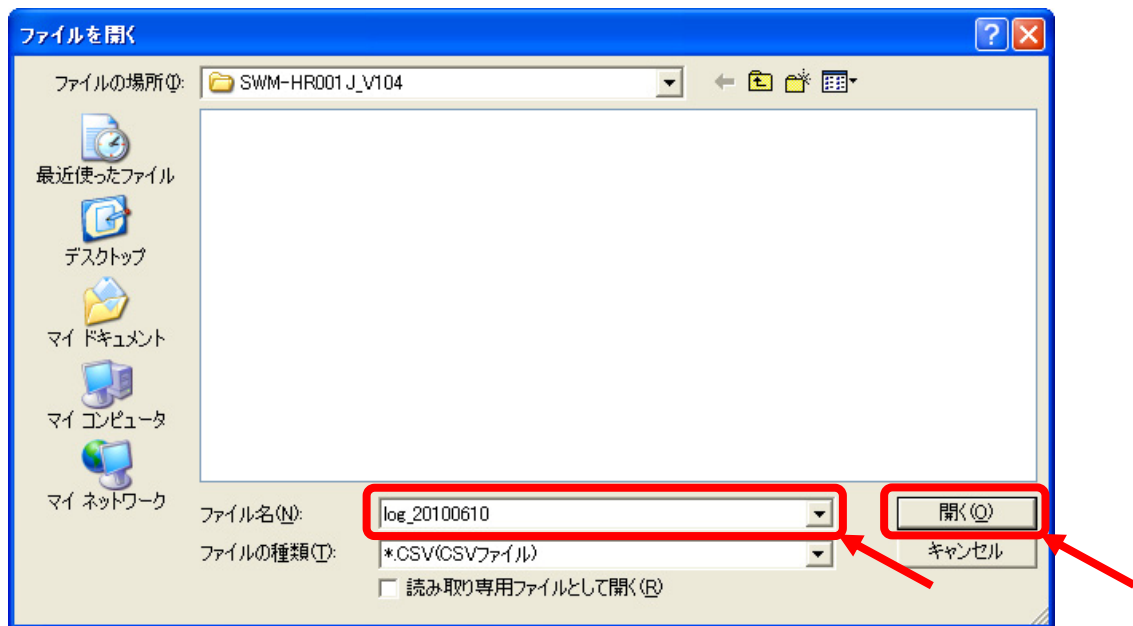


図2.4.1-2



## 2.4.2 プリンタ選択

モニタソフト画面上の表示内容を印刷する際のプリンタを選択します。

- ① メニューバーの[ ファイル(F) ]-[ プリンタ選択(S) ]を選択し、クリックしてください。

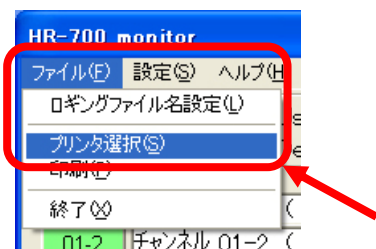


図 2.4.2-1

- ② プリンタ名を選択し、[ OK ]ボタンをクリックしてください。

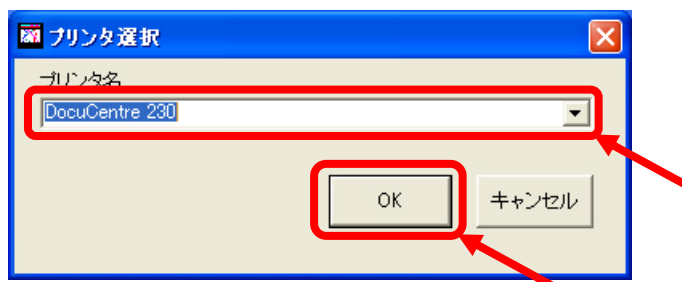


図 2.4.2-2

## 2.4.3 印刷

モニタソフト画面上の表示内容を印刷します。

- ① メニューバーの[ ファイル(F) ]-[ 印刷(P) ]を選択し、クリックしてください。

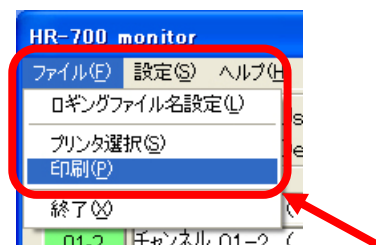


図 2.4.3-1

- ② モニタソフト画面上の表示内容を印刷します。

#### 2.4.4 モニタソフトの終了

モニタソフトを終了します。

- ① メニューバーの[ ファイル(E) ]-[ 終了(X) ]を選択し、クリックしてください。

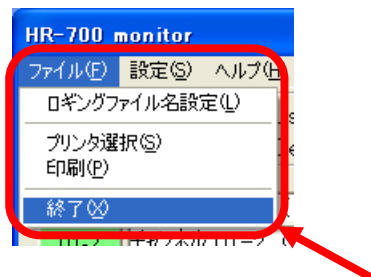


図2.4.4-1

- ② 終了確認画面を表示します。

終了する場合は[ はい(Y) ], 終了しない場合は[ いいえ(N) ]ボタンをクリックしてください。

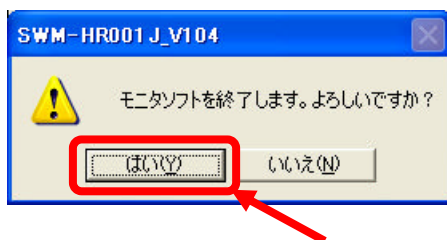


図2.4.4-2

## 2.4.5 チャンネル名登録

モニタソフト画面上に表示するチャンネル名を登録します。

登録したチャンネル名は、モニタ画面上に表示します。

- ① メニューバーの[ 設定(S) ] - [ チャンネル名登録(N) ]を選択しクリックしてください。



図 2.4.5-1

- ② チャンネル名登録画面を表示します。

チャンネル名を入力し、[ OK ]ボタンをクリックしてください。

登録できる文字数は、半角18文字、全角9文字までです。

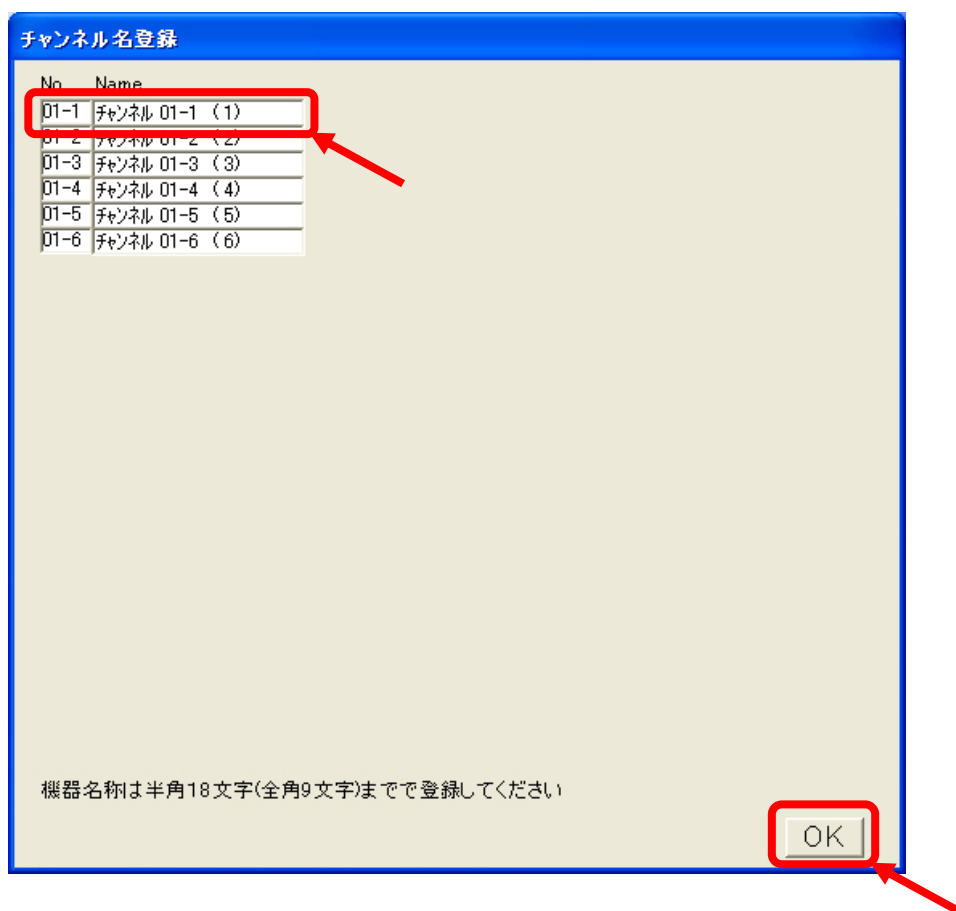


図 2.4.5-2

## 2.4.6 通信設定

HR-706との通信条件およびHR-706の接続台数を設定します。

設定変更を行った場合、モニタソフトを再起動してください。

- ① メニューバーの[ 設定(S) ] - [ 通信設定(C) ]を選択し、クリックしてください。



図2.4.6-1

- ② 通信回線選択画面を表示します。  
通信ポート、通信速度およびレコーダ台数を選択し、[ OK ]ボタンをクリックしてください。

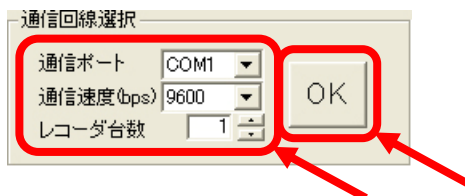


図2.4.6-2

### 操作説明

- 通信ポート選択 : COM1～COM8(初期値: COM1)  
通信速度選択 : 9600, 4800, 2400bps(初期値: 9600bps)  
データ長 : 7ビット  
パリティ : EVEN(偶数)  
ストップビット選択 : 1ビット  
レコーダ台数 : 1～31(初期値: 1)  
[ OK ]ボタン : 通信条件を登録し、画面を閉じます。

通信条件を変更した場合、モニタソフトの再起動が必要です。  
[ OK ]ボタンをクリックし、モニタソフトを再起動してください。

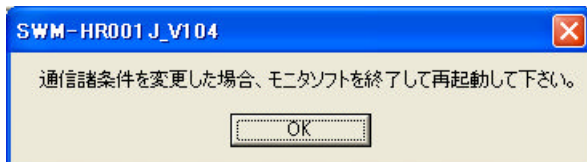


図2.4.6-3

## 2.4.7 機器番号設定

HR-706に設定した機器番号を設定します。

- ① メニューバーの[ 設定(S) ] - [ 機器番号設定(D) ]を選択し、クリックしてください。

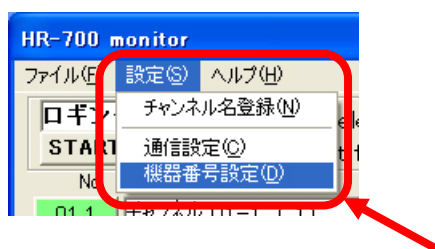


図2.4.7-1

- ② 機器番号設定画面を表示します。



図2.4.7-2

### 操作説明

- 01～31 : HR-706に設定した機器番号を設定してください。設定範囲は1～32です。  
[ OK ]ボタン : 設定した機器番号を登録し、画面を閉じます。

## 2.4.8 ヘルプ画面

モニタ画面や操作の説明を表示します。

- ① メニューバーの[ ヘルプ(H) ]-[ ヘルプ(H) ]を選択し、クリックしてください。

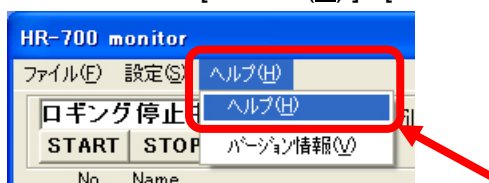


図2.4.8-1

- ② ヘルプ画面を表示します。

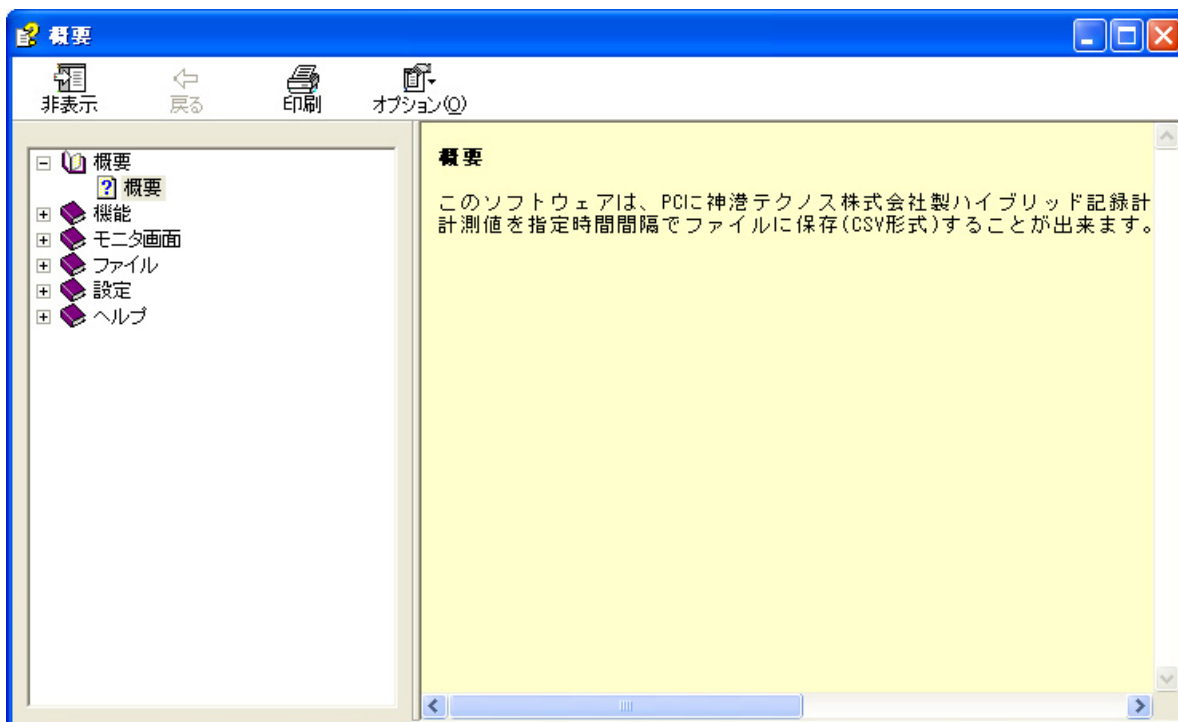


図 2.4.8-2

## 2.4.9 バージョン情報画面

モニタソフトのバージョン情報を表示します。

- ① メニューバーの[ ヘルプ(H) ]-[ バージョン情報(V) ]を選択し、クリックしてください。

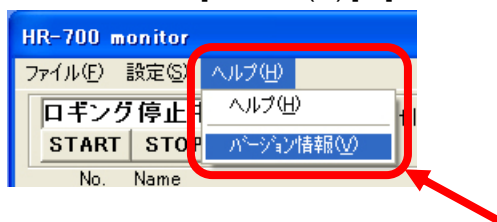


図2.4.9-1

- ② バージョン情報画面を表示します。



図 2.4.9-2

### 操作説明

[ OK ]ボタン：このボタンをクリックすると、バージョン情報画面を閉じます。

・・・お問い合わせは・・・

本モニタソフトについて不明な点がございましたら、お買い上げいただきました販売店、弊社営業所、または出張所まで問い合わせください。

なお、動作上の不具合については、その内容とご使用状態の詳細を具体的にお知らせください。

## **Shinko** 神港テクノス株式会社

本 社 〒562-0035 大阪府箕面市船場東 2 丁目 5 番 1 号  
TEL: (072) 727-4571 FAX: (072) 727-2993  
URL: <http://www.shinko-technos.co.jp>

大阪営業所 〒562-0035 大阪府箕面市船場東 2 丁目 5 番 1 号  
TEL: (072) 727-3991 FAX: (072) 727-2991  
E-mail: [sales@shinko-technos.co.jp](mailto:sales@shinko-technos.co.jp)

東京営業所 〒332-0006 埼玉県川口市末広 1 丁目 1 3 番 1 7 号  
TEL: (048) 223-7121 FAX: (048) 223-7120

名古屋営業所 〒460-0013 名古屋市中区上前津 1 丁目 7 番 2 号  
TEL: (052) 331-1106 FAX: (052) 331-1109

神奈川 TEL: (045) 361-8270 / FAX: (045) 361-8271

静 岡 TEL: (054) 282-4088 / FAX: (054) 282-4089

北 陸 TEL: (076) 479-2410 / FAX: (076) 479-2411

京 滋 TEL: (077) 543-2882 / FAX: (077) 543-2882

兵 庫 TEL: (079) 439-1863 / FAX: (079) 439-1863

広 島 TEL: (082) 231-7060 / FAX: (082) 234-4334

徳 島 TEL: (0883) 24-3570 / FAX: (0883) 24-3217

福 岡 TEL: (0942) 77-0403 / FAX: (0942) 77-3446